



アルミニウムのサステイナブル リサイクル新技術開発

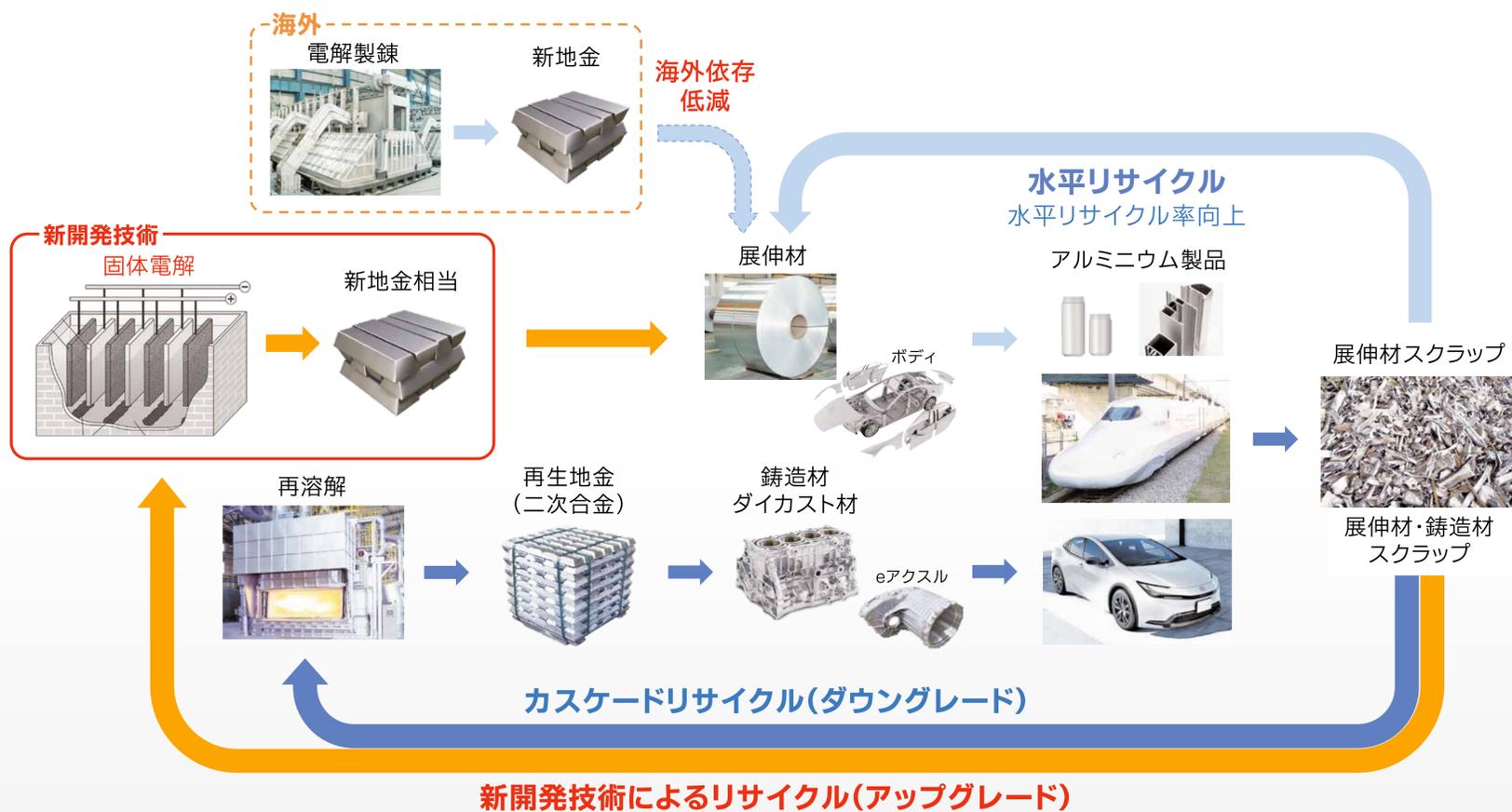
豊栄商会の取り組み

環境問題が深刻化するなか世界で循環型社会の実現に向けた取り組みがされています。アルミニウムのリサイクルは、わが国の資源循環において重要であることから、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(以下、「NEDO」という。)が、2021年度から2025年度の5年間で「アルミニウム素材高度資源循環システム構築事業」(以下、NEDOプロジェクト)を実施中です。

豊栄商会は、NEDOプロジェクトに東北大学が開発した「アルミニウムの固体電解精製技術」を東北大学と共同で提案し、実施先として採択され、研究開発項目①「不純物元素低減技術の開発」を実施します。

豊栄商会は、NEDOプロジェクトを通して「アルミニウムの高度資源循環システムの構築」を目指します。

アルミニウムの新たなマテリアルフローの構築



- 固体電解精製技術はスクラップ(鋳造・ダイカスト材)から新地金相当のアルミとしてリサイクルが可能。(アップグレードリサイクル)
- 固体電解のエネルギー消費量、CO₂排出量は、従来の新地金製造法と比較して半分以下となり環境負荷が低減できる。
- アルミのアップグレードリサイクルが可能になると、アルミの資源循環において海外依存率が低減できる。

開発スケジュール



株式会社 豊栄商会
HOEI METAL Co., Ltd.

本社 〒473-0932 豊田市堤町寺池 66 番地

TEL 0565-52-5011

HP <https://www.hoei-shokai.co.jp>

詳しくはこちら

